

# さくらのつぼみ



WEB版には、より多くのお客様の声を紹介しています。

いつもさくらほりきりをご愛顧いただき、ありがとうございます。皆様により楽しんでいただけるよう、私たちが日頃取り組んでいることや、皆様からいただいたお便りを、お伝えしていきたいと思っています。

## 震災から一年、活動再開で干支の押絵作り 珠洲市宝立公民館

SUZU

能登半島の先端、石川県珠洲市にある宝立公民館で、2025年1月21日さくらほりきりのクラフトキットを使った「干支の押絵作り」が行われました。

珠洲市は、令和6年能登半島地震で震度6の揺れや、津波の大きな被害を受けました。宝立公民館は、11月まで指定避難場所として使用されていましたが、避難していた方も徐々に自宅や仮設住宅へと移動し、12月から公民館活動を再開することになったそうです。

公民館での生涯学習の一環で干支の押絵作りが、毎年12月の恒例となっていました。年内に行うのは難しいと考えられていたところ、「作りたい」という声が上がりました。お電話の最中も、目の前で瓦礫の改修や解体工事が行われているとのことでした。「こんな状況なので、もしかしたら2~3個になるかもしれない」ということでしたが、後日希望者を募り、合計18個の短冊飾りの押絵をご注文いただきました。

短冊飾りを選ばれたのは、飾るのにちょうど良い大きさで、「仮設にも飾れる」というお話も出たからとのこと。地震や津波でこれまでの作品が流されなくなってしまった方もいるそうですが、これなら新たに作りたいという気持ちになってくださったそう。

後日、改めて前田様にお話を伺ったところ、12名の方が公民館で作られ、「皆さん出来上がったら、ニコニコして笑顔になりました」と。今回初めて参加された方もおり、そのほかご自宅で作られる方もいるとのことでした。「仮設に飾ってほめられた」という方や「喜んでもらえた」というお声も伺っているそうです。先述の通り、まだ解体作業が近くで行われているなど復興も半ばという状況でも、「集まって何かをすることがやはり大切、でないと孤立をしてしまうので」とお話しくださいました。

地域のコミュニティづくりとして皆で集まり充実した時間を過ごすこと、完成させた喜び、周りからの良い反響、大変な状況の中では、ほんの少しの力かもしれませんが「手作り」の持つ力を実感できるお話を伺うことができました。



## 手作りでもよこびの復興支援はこちら

ふっくらと可愛いひやくまんさん  
かんたんに作れて、贈り物にもおすすめです！



初心者でも約20分程度でできる！ 1個あたり2パーツ



黒い線に沿って布を切る。 ウレタン付きボール紙の裏紙をはがし、布の裏側に貼る。 布の周囲にボンドを付け、角ばらないようひだを寄せながらくむ。 片方の裏にボンドを付け金も貼って、もう片方を貼り合わせる。

## 売上げの一部を寄付します

こちらの商品1セットごとに300円を寄付致します。皆さまからお預かりしました義援金は、日本赤十字社を通じ、「令和6年能登半島地震災害義援金」として被災地にお届け致します。

押絵  
押絵ストラップ手作りキット  
ひやくまんさんver.  
商品コード **79-30142**  
990円(税込)  
サイズ/4.6×4.6cm ※鈴付き

2個1組  
布  
20分~  
(1個あたり)  
【用意するもの】  
クラフトチョキ、  
ボンドタッチ

さくらほりきり公式LINEにご登録ください！

さくらほりきり公式LINEではさまざまな情報をどこよりも早くお届けしております。

## さくらほりきり公式LINE 登録方法

①~⑦の手順で簡単に登録できます！

実際にスマホを見ながら一緒に！



いち早くお届けします！  
新製品情報

手作りを活用しよう！  
役立つ情報

いま注目の手作りは？  
旬な情報



## WEB版さくらのつぼみ引越しました！ 公式noteで公開しています



スマートフォンのカメラで読み取ってください

またはインターネットで検索  
さくらほりきりnote

「お客さまの話」  
「こだわりの話」  
「キット役立つ話」  
「社長のつぶやき」  
ぜひご覧ください！



## さくらのつぼみへの投稿を募集しています

さくらほりきりのキットを作った感想や、日常のお話、イラストや絵手紙、飾っているお写真などをお待ちしています。皆さまの楽しい様子をぜひ、さくらのつぼみでご紹介させてください！



ぜひ取材に来て！という方も費用の許す限り(笑) さくらが行くから教えてね！

おたより待ってるよ！

## スマホやパソコンからの投稿はこちら



スマートフォンや携帯電話で読み取ってください。

※こちらのお便りやメールに、商品のご注文やお問い合わせをいただいても対応できません。ご注文・問合せ・カタログ請求の記入はしないようお願い致します。

## 郵送での投稿はこちら

〒290-0034  
千葉県市原市島野 1567-2  
さくらほりきり通販センター  
さくらのつぼみ 係

必ず①~⑥を明記してお送りください

- ①お名前 ④電話番号
- ②ペンネーム(任意) ⑤年齢(任意)
- ③郵便番号と住所 ⑥エピソード、ご感想

投稿に際してのお願い

お便りをさくらのつぼみに採用させていただく際、お電話等での確認は省かせていただきます。名前は出さないでほしいという方はペンネームの明記をお願いします。

**皆さまからいただいたお便りやメールをご紹介いたします！**

**パーツ紛失への対応のおかげで完成**

70の手習いで公民館講座「きめこみパッチワーク」をはじめ3年半、16作目でまさかのパーツ紛失！ひと月ふた月と手をつけず放っては考えないようにしていましたが、このままでは作品にならないと思い、注文時に相談しましたら、心よく対応いただきありがとうございます。おかげで完成しました。ご親切を励みにまた頑張るゾと気持ち新たにしております。

熊本県 竹下様 作品が完成できてよかったの！きちんと完成できるまでサポートするから、何でも相談してほしいの。これからも楽しく作ってね！



**作業の途中で感じたこと**

老人会で作ってみました。作業の途中で感じたのですが、いろんな箇所でもた作業の過程で親切で優しいを感じました。



大阪府 きーこ様 作り方に説明書、部品のセットまでたくさん考えて商品にしているの。気持ちよく作ってもらえてさくらも嬉しいの！



**心温まるお便りを頂戴しました！**

**地域の老人会で挑戦 皆100点満点の出来栄え**

いつも今度はどんな作品ができるのだろうと楽しみにしております。今回は地域の老人会でカラオケ・椅子ヨガ等楽しんでいる仲間と押絵をしてみようということになり、三連タペストリー（来福飾り）に挑戦しました。以前お正月の干支は、したことのある人はいましたがこの細かい作業は皆様初めてでしたが皆100点満点の出来栄え。鯛の顔がゆがんじゃったとか笑いながら楽しく完成して皆大喜びでした。

ティッシュボックスも作り又何かに挑戦したいと思います。ありがとうございました。

神奈川県 野村様

楽しそうな皆さんの様子が伝わるお手紙に、写真もきれいに送ってくれてありがとうなの。お仲間の皆さんとこれからいろいろと挑戦してね！



**機能を見たり世間話をしたり作品を褒め合う機会に**

有料老人ホーム ニチイホーム碑文谷で機能訓練指導員をしている作業療法士の中里と申します。月に1回手芸教室をおこなっております。今回はクイリングネットワークスの教室を開きました。キットになっており、その場で開封し作業に取り掛かれるのは毎回の魅力です。図解や字も大きい為、分かりやすいのが高齢者向けで助かります。手順を説明し、製作して頂きました。実用的な物で、自分で製作する所にお客様は喜ばれていました。「早く自分で作ったものだからに着きたいわ」などと愛着を持ってくださっている声も聞かれます。

私自身も職業上、この作業を通してお客様を見る機会となっております。手順書を読んでどこまで理解し、取り組むことができるか？道具操作に課題は無いのか？細かい作業ができる手先かなどお客様の機能を見る場面になっていきます。今後も手芸教室を通して、世間話をしたり互いの作品を褒めあつたりとお客様同士での交流の機会を持つ場に出来ればと思います。

東京都 中里様



商品へのお褒めの言葉ありがとうございます！作って楽しんだ後に、使って楽しめるものも人気の。身に付けた素敵な写真もありがとうございます。



**「出会って良かった」と生きがいに**

先日、押絵のマットの件でお電話した者です。その節はご丁寧な対応ありがとうございました。結局マットは本人がどこかへ無くしてしまっただけで見つからず、母本人の90歳の卒寿の記念にと自分でこれがいいと作った事もあり、娘の私が即席でマットを作りました。母も中の胡蝶蘭が目立って良いと気に入ってくれました。せっかくなので今までの作品を写真に収めました。毎回楽しみにしていて注文して届くとあつという間に作ってしまいます。母は今までパッチワークをずっとやっていて年齢と共に裁縫も大変になってきたので押絵やきめこみを勧めてみたところ今では「出会って良かった♡」と生きがいにしています。

これからも新作を楽しみにしています。皆さんの大作が並んだ素敵な写真もありがとうございます。「出会って良かった」って言葉がなにより嬉しいの。これからも楽しんでもらえる新作をお届けするね！

岩手県 澤口様



**【飾り香】 オリジナルの お香ができるまで**



昨年の発売以来、大好評の飾り香。企画にあたりなによりもこだわったのが「香り」です。飾り香のためにオリジナルで開発されたお香ができるまでをまとめました。

さくらが行く！ 第17弾

奈良時代には宗教的な意味合いで使用されるものが多かったお香ですが、七五三年に渡来した鑑真が、多くの種類の香原料とともにその配合技術を伝えたことで、貴族たちが日常生活で楽しむようになりました。その後、室町時代には一定の作法やルールを定めた「香道」が確立され、江戸時代になると、貴族や武士だけでなく町人や豪農もお香を楽しむようになったと言われています。

**薫物屋香樂(たきものやからく)**

そんな日本の伝統的な香料を使い、新商品「飾り香」のお香を調査したのは、さくらほりきり本社のある浅草橋の近く、蔵前にお店を構えて二〇年の薫物屋香樂さん。天然香原料の専門的な知識を持った香りのプロ「香司(こうし)」があり、手作りお香の製造・販売やお香の手作り教室を開催しています。

お香は、その長い歴史の中でほとんどが秘伝とされ、調香などをあまり知らせないことが普通なのだそう。しかし、薫物屋香樂さんは素晴らしい日本文化のひとつとして、多くの方へと伝えるということに意欲的に取り組んでいらっしゃいます。

「特別な技術がなくても、誰でも手作りを楽しむことができること」を大切にしているさくらほりきり。親近感を覚えやすい。

**徳川家康は香りフェチ？**

薫物屋香樂の取締役・片山斉さんのお話では香料は天然の原料なので、元々は

草や木の状態。それを細かく粉碎して混ぜ合わせることで、日本古来の伝統的な奥行きを感じる香りを作り出しているとのこと。 「医香同源」という言葉があるそうですが、天然の香料はその香りで心身に癒しを与えてくれるだけでなく、粉碎された香料を実際に薬として使用していた時代もあったそうです。

ちなみにあの徳川家康は、「香りフェチ」だったそう。この時代の大名などは、毒を盛られないように薬を自分で調合していたそう、同じようにお香も調香して自分好みのものを楽しんでいたんだとか。家康は、広くアジア各地の香料を取り寄せては楽しんでいたそうです。もちろん健康のためというのが一番なのでしょうが、なんだか優雅な趣味だなあと感じています。

**手作業で作るオリジナルのお香**

「飾り香」に使用するお香は、粉碎された白檀(びやくだん)や丁子(ちようじ)など香料約十種類に、薫物屋香樂さんオリジナルの香りを加えたものを、手でほぐし、下に上にと揉みながら混ぜ合わせ作り出します。混ぜた後は香りを落ち着かせるために2〜3日置いて完成です。

入れる香料の種類や分量は、「飾り香」の香りとして喜んでいただけるものに、と試作を繰り返して調香していただいたもの。

そして、実際の商品になるお香もすべて香司による手作業で作られています。



手で揉みながら混ぜ合わせます



白檀などの粉碎前の香原料

ちなみに混ぜ合わせた香料の中には、良い香りとは言い難い癖のある香りもあり(いわゆる足の臭いのような...)、それらも混ぜることで奥行きのある香りを作り出しています。とても奥が深いです。また、さくらほりきりオリジナルのお香ということでも桜のチップも入っています。

**心身に効く手作りとお香**

手作りを通して何かに没頭したり、可愛いモチーフや布に触れることは、不安を和らげ前向きな気持ちにしてくれます。

また、天然原料で作られた日本の伝統的なお香の香りにはリラックス効果があり、心身とともに落ち着かせ、ストレス解消に繋がると言われています。手作りとお香のそれぞれの良さを持ち合わせた「飾り香」は一挙両得の他にはないクラフトキット。また飾り香は火を使うことなくお香を楽しむことができるのもポイント。高齢者や、小さなお子様がいる家庭でも安心です。ぜひ、お部屋の飾りとして楽しんで、親しい方への贈り物としてお役立てください。

**一〇〇〇年を超える歴史**

お香は五三八年頃に仏教の伝来とともに日本に伝わったと言われています。

「飾り香」は、日本の伝統的なお香(白檀や丁子など)を基本に、季節を問わずお楽しみいただける香りになっています。通信販売で購入いただくお客さまが大半のため、実際に香りを試していただくことは難しい。多くの方に好まれ、作って楽しくなったり、癒されたりする香りはどういうものか？お客さまの多くはプレゼントにも使っていたらいい。贈り物にふさわしい香りはどういうものか？など、いろいろなことを考えて企画しました。